

## 2022年8月期 第3四半期決算 決算補足資料（質疑応答集）

この質疑応答集は、2022年7月15日(金)の2022年8月期 第3四半期決算発表に関して機関投資家・金融機関等の皆様からのお問い合わせおよび主なご質問をまとめたものです。ご理解を賜ることを目的として一部内容・表現の加筆・修正を行っております。

### Q 01

画像認識と顔認証の組み合わせでサービスを提供されていますが、御社の競合として認識されているのはどういうところでしょうか。

### A 01

具体的な社名は伏せさせていただきますが、顔認証を手掛けている大手企業と比較されることが多いです。大手企業との比較においては、「精度の高さ」「対応の柔軟性」「コスト」の3点がポイントとなります。

当社の技術力の核心であるAIエンジンはその「精度の高さ」において大手企業と遜色ありません。そのうえで、開発における柔軟性に限らず、画像を撮影するカメラの設置についてもアングルや明かりなど設置場所によって千差万別となる環境の変化に対応できる現場での柔軟性が他社には実現が難しいものです。そのうえで、月々数千円からAI化がスタートできるというコストにおいてもアドバンテージになっております。

ご留意いただきたいのは、一見、競合にみられるAIカメラの事業者が必ずしも、それにはあたら

ないという点です。当社の AI エンジンをそうした企業に提供するというケースもあり、むしろ顧客となりえ、ともにマーケットを広げていく協業関係も構築しております。

## Q 02

画像認識において、精度の高さと商業利用における顧客の満足度についてお聞かせください。汎用性という意味ではどの程度の水準にあり、高いレベルに持っていくにはどのようなことが必要だと認識されていますか。

## A 02

カメラを通した照合認識ですが、ホームページでも開示しているように正面画像では 99% を超える高いレベルの精度を実現しております。社会の広い範囲で AI カメラの商業利用を普及させていくうえでは、認証の精度のみならず、個人情報保護法に準拠した画像の取得、取得したデータのマーケティングに寄与する分析など多様な課題があります。

当社の AIZE では AI カメラのスムーズスタートに最適であり、多様な課題をふまえたうえでリスクヘッジしながらの導入が可能です。同時に、カメラの設置環境に合わせてこまめに調整する現場での対応力がこのサービスの成否を握っていると感じております。

認証精度をふくめた AI エンジンの性能もさることながら、導入活性化のためには個々の現場に即した AI カメラの最適な設置と、システムの微細な調整こそが普及拡大の肝と考えております。

## Q 03

AI 開発においては、一般的にはデータをたくさん集めることができるころほど精度を高めることに関してはアドバンテージがあると認識していますが、その辺はいかがでしょうか。

## A 03

2つのポイントがあります。ご質問の通り、精度を高めるためには、AI に学習させるデータをよりたくさん取得することが重要です。

一方で、技術的な精度が高かったとしても、それが現場で反映されるためには、設置状況や運用方法におけるノウハウがより重要になります。利用者の満足度に直結するのはこうした実装レベルでの丁寧な対応だと考えています。

カメラの設置環境や認証される側の髪型や肌の色やマスク着用など、さまざまな変数によって認証精度に影響が出ます。実用を早くからスタートしている当社にはどんな場合にはどう対応すればよいかのナレッジが他社に比べて多く蓄積されており、そこが大きな差になる可能性があると考えています。

## Q 04

従業員の採用状況についてお伺いします。今期中途採用の実績と、退職者比率について教えてください。

## A 04

今期につきましては、開示してはおりませんが、計画通り採用は進んでいるという認識でおります。従業員の全体の人数の推移につきましては、過去の実績で申し上げますと、ここ数年の退職率の平均が10%程度でございます。厚労省が公表しております情報通信産業の就労データにおける退職率とほぼ同程度で推移しているという認識です。採用人数から退職者人数を差し引いた人数が実質の増加人数となるわけですが、これが今期でいうと20人強の増加となっており、引き続き採用に力を入れていく予定です。

## Q 05

AI人材を採用・強化するうえでの課題や方針について教えてください。

## A 05

みなさまもご存知の通り、AIエンジニアをはじめとして、高度エンジニア人材の採用状況は大変厳しい状況にあります。

当社の人材戦略としては、新卒の若手育成に強みを持っております。成長可能性資料にも開示をしておりますが、上場以前よりここ数年のアベレージで 20 名程度の新卒採用実績がございます。この未経験者も含む新卒若手に創業当初から事業の柱となっている SI 事業においてエンジニアとしての経験を積ませて基礎を習得させ、当社独自の AI エンジニア育成プログラムによる社内教育を実施しております。これらによって自前での AI 人材の育成と確保を可能にしております。